

中小企業共通 EDI_ver.3
認証申請書
＜レベル 1 業務アプリ＞
draft_r4c

申請者

○○○○○○○○○○

【会社概要】

会社名			
法人番号			
代表電話番号			
会社のURL			
年商	千円		
設立年月日	年	月	日
従業員規模	人		
資本金	千円		
事業の概要			
プライバシーマーク	<input type="checkbox"/> 取得	<input type="checkbox"/> 未取得	
I S M S	<input type="checkbox"/> 取得	<input type="checkbox"/> 未取得	
担当者所属			
担当者氏名			
担当者メールアドレス			
担当者電話番号			

【申請製品・サービス】

申請製品・サービス名称	
申請認証区分	レベル 1 業務アプリケーション
申請製品・サービス開始時期	年 月 ～
有償での利用企業数	

【連携先製品・サービス】

連携先ベンダー企業名	
連携先製品・サービス名称	
連携先製品・サービス状況	サービス開始時期： 年 月 ～
その他の特記事項	

【サービス体制／品質保証体制】

※以下は事務局が記載する。

申請受付番号		
申請受付日		
受付担当者		

認証申請書付属資料<レベル 1 業務アプリ用>

1. 認証区分と連携組合せ区分

➤ 認証区分

区分	認証区分名
B1	レベル 1 業務アプリ

➤ 認証申請する連携組合せ区分の登録。「登録」欄へ「○」を記載

区分	連携組合せ区分	内容	登録
B1①	レベル 1 業務アプリ①	レベル 1 業務アプリ + 共通 EDI プロバイダの連携補完サービス	
B1②	レベル 1 業務アプリ②	レベル 1 業務アプリ + 共通 EDI プロバイダの連携共通 I/F	
B1③	レベル 1 業務アプリ③	レベル 1 業務アプリ + 連携補完アプリ	

➤ 申請するレベル 1 業務アプリの受発注用途別識別を登録。登録欄へ「○」を記載

受発注用途別識別	登録
発注者用	
受注者用	
ERP 型	

➤ 申請する認証要件の登録。「登録」欄へ「○」を記載

要件区分	認証要件名	B1①	B1②	B1③	登録
1B1	連携補完手段との連携機能	○	○	○	
2B1	取引プロセスと EDI メッセージ	○	○	○	
3B1	フォーマット変換とマッピング機能	①	②	③	
4B1	EDI メッセージ情報項目の EDI データ属性	①	②	③	
5B1	送受信 EDI データの UI 機能	①	②	③	
6B1	付加ファイルの送受信対応	△	△	△	

<凡例> ○：必須

△：任意（連携補完手段を利用して）

①：連携補完サービスを利用して必須

②：連携共通 I/F を利用して必須

③：連携補完アプリを利用して必須

2. 認証要件

認証要件 1 B 1. <標準仕様書 8. 1. > 連携補完手段との連携機能

➤ 連携する連携補完手段の登録

連携補完手段製品名	連携補完手段認証取得（申請）者名	認証登録番号※

※認証同時申請の場合は「同時申請中」と記載

➤ 認証申請するレベル 1 業務アプリが組合わせて連携する連携補完手段の連携方式を下表より選択して登録する。該当する連携方式の登録欄に「○」を記入。

登録	連携方式	連携プロトコル等	文書フォーマット
	固有方式(API 連携)		
	固有方式(固有 CSV 連携)		固有 CSV フォーマット
	連携共通 I/F(共通 CSV 連携)	※	共通 CSV フォーマット

※連携方式が連携共通 I/F の場合、「手動連携」「自動連携」のいずれかを記入

認証要件 2 B 1. <標準仕様書 8. 2. > サービス提供する取引プロセスと情報項目

➤ サービス提供する取引プロセスの登録

「送信／受信サービスの提供」欄へ、サービス提供する取引プロセスについて「○」「×」で登録

取引サブドメイン	取引プロセス名	送信サービスの提供	受信サービスの提供
汎用取引	見積情報		
	見積回答情報		
	注文情報		
	注文回答情報		
	出荷情報		
	検収情報		
	請求情報		
	支払通知情報		
カンバン取引	需要予測情報		
	納入指示情報		

➤ レベル 1 業務アプリがサービス提供する情報項目とデータ桁数の登録

レベル 1 業務アプリがサービス提供する取引プロセスが実装する情報項目とデータ桁数を別紙実装情報項目表に記載する。

認証要件 3 B 1. <標準仕様書 8. 3>フォーマット変換とマッピング機能

- レベル 1 業務アプリから送信する EDI 文書が組合わせる連携補完手段を経由して連携する共通 EDI プロバイダが受信し、共通 EDI プロバイダ経由して送信先が受信し表示できることを確認し登録する。
- 共通 EDI プロバイダが受信した EDI 文書を連携補完手段経由で「受信して取り込み、受信用レベル 1 業務アプリで正しく表示されることを確認して登録する。登録は確認登録欄に「○」を記入。

確認データは別紙確認資料に記載

EDI 文書	確認登録	➤
送信 EDI 文書		
受信 EDI 文書		

認証要件 4 B 1. <標準仕様書 8. 4>EDI データの属性等

- 申請業務アプリの EDI データ属性を登録する。

変換対象データ属性	業務アプリのデータ属性
文字コード	
日付表示	
時刻表示	
日時表示	

- 識別コードのサービス提供状況登録。登録欄に「○」を記入して登録。

識別コードのサービス提供	登録
識別コードは提供していない	
識別コードを利用	

- 利用する識別コードの登録(識別コードを利用している場合に記載)

共通 EDI のコード名	業務アプリのコード名

認証要件 5 B 1. <標準仕様書 8. 5>送受信 EDI データの UI 機能

- 外部連携補完手段が提供する UI 表示機能を登録する

発注者用業務アプリの場合

登録する項目	記入例	登録内容
対応メッセージ（送信用）	注文メッセージ	
対応メッセージ（受信用）	注文回答メッセージ	

受注者用業務アプリの場合

登録する項目	記入例	登録内容
対応メッセージ（受信用）	注文メッセージ	
対応メッセージ（返信用）	注文回答メッセージ	

認証要件 6 B 1. <標準仕様書 7. 6>付加ファイルの送受信対応

- レベル 1 業務アプリが付加ファイルへの対応方式を委託する外部補完手段と、付加ファイルの送受信方式を登録する。連携確認データは別紙確認資料に記載

外部の連携補完手段	連携補完手段名	登録
付加ファイルの送受信機能は提供しない		
連携補完アプリのサービスを利用		

- 外部の補完手段が提供する付加ファイルへの対応方式

付加ファイルへの対応方式	登録
付加ファイルを直接 EDI 文書に添付する方式	
付加ファイルを保存する URL を EDI 文書で送信する方式	